

●クーリングパド通過後の室内温度表

外気温	クーリングパド通過後の室内温度						
	室外湿度						
	35%	40%	45%	50%	55%	60%	65%
40℃	29.3(℃)	30.6	32.0	33.3	34.5	35.7	36.8
39℃	28.4	30.0	31.2	32.4	33.6	34.8	35.9
38℃	27.6	29.2	30.3	31.5	32.8	33.9	34.9
37℃	26.9	28.2	29.4	30.6	31.9	32.9	34.0
36℃	26.1	27.3	28.6	29.8	30.9	32.0	33.1
35℃	25.3	26.5	27.8	29.0	30.1	31.1	32.2
34℃	24.5	25.8	27.0	28.0	29.1	30.1	31.2
33℃	23.7	25.0	26.0	27.1	28.1	29.2	30.2
32℃	23.0	24.2	25.2	26.2	27.3	28.2	29.2
31℃	22.1	23.3	24.4	25.4	26.5	27.4	28.3
30℃	21.3	22.5	23.5	24.5	25.6	26.5	27.4
29℃	20.5	21.7	22.7	23.7	24.8	25.6	26.5
28℃	19.8	20.8	21.7	22.9	23.8	24.6	25.5
27℃	19.0	20.0	21.0	21.9	22.9	23.8	24.6
26℃	18.2	19.2	20.2	21.0	21.9	22.8	23.6
25℃	16.5	18.3	19.2	20.1	21.0	21.9	22.6

●トンネル換気における各ステージ毎の豚舎内推奨最大風速

	最大風速	
子豚(7~30kg)	1m/秒	暖房設備を併設のこと。
肥育豚(30~100kg)	1.5m~2.5m/秒	
母豚及び雄豚	1m~1.5m/秒	
母豚(分娩舎内)	1.5m~2.5m/秒	哺乳中の仔豚には左記、風速は適さないため保温箱等を必ず設置し、仔豚の為に暖房設備を併設すること。

\* 上記風速はあくまで目安です。

●換気システムのプランニング、クーリングパドシステムの選定等は、フジ化成(株)におまかせください！  
ニーズにあわせたプランニング・施工・設定はもとよりメンテナンスも完璧です。



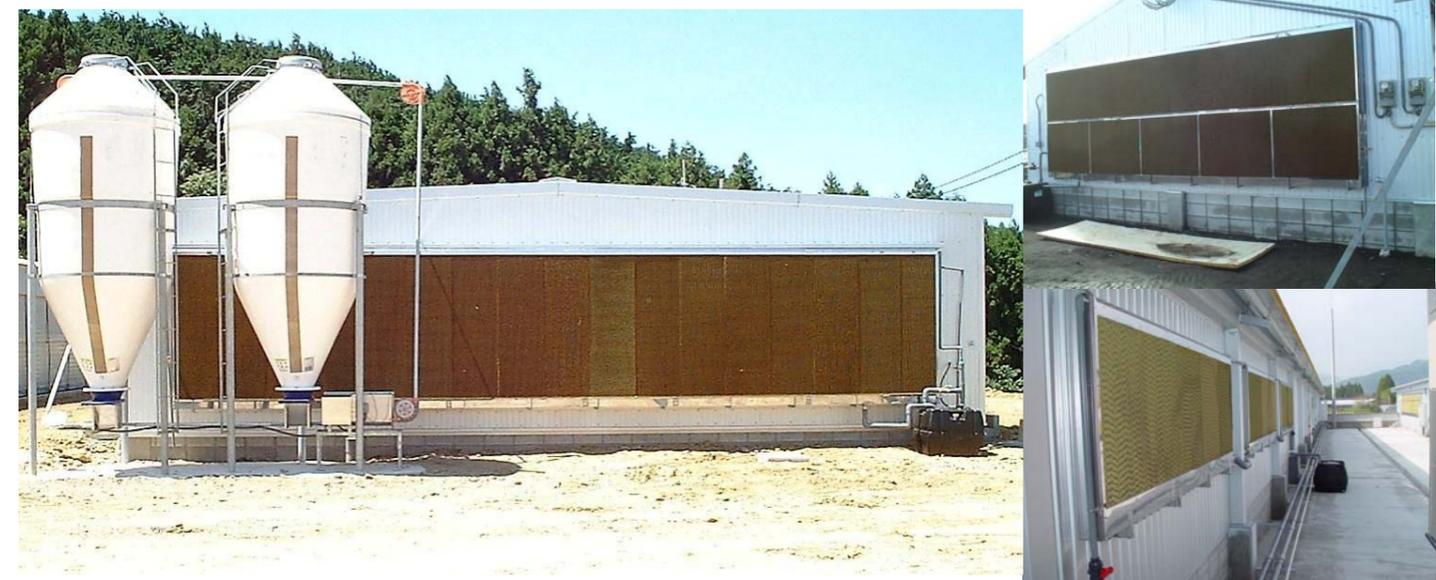
- 本社 / 〒861-5501 熊本県熊本市改寄町1004-5シグマ工業団地内  
TEL(096)245-3711 FAX(096)245-3770 E-mail: info@fujikasei-japan.com
- 岡山支店 / 〒700-0031 岡山県岡山市北区富町2丁目5-31  
TEL(086)255-6201 FAX(086)255-6202 E-mail: okayama@fujikasei-japan.com
- 南九州支店 / 〒889-1914 宮崎県北諸県郡三股町夢池  
TEL(0986)52-6404 FAX(0986)52-6405 E-mail: minami@fujikasei-japan.com
- 関東支店 / 〒333-0816 埼玉県川口市差間1丁目7-14  
TEL(048)290-5162 FAX(048)290-5164 E-mail: kantou@fujikasei-japan.com
- 東北支店 / 〒039-1164 青森県八戸市下長4丁目2-5  
TEL(0178)20-8713 FAX(0178)20-8714 E-mail: tohoku@fujikasei-japan.com

夏場の畜舎内環境を快適に保つ、

# クーリングパドシステム

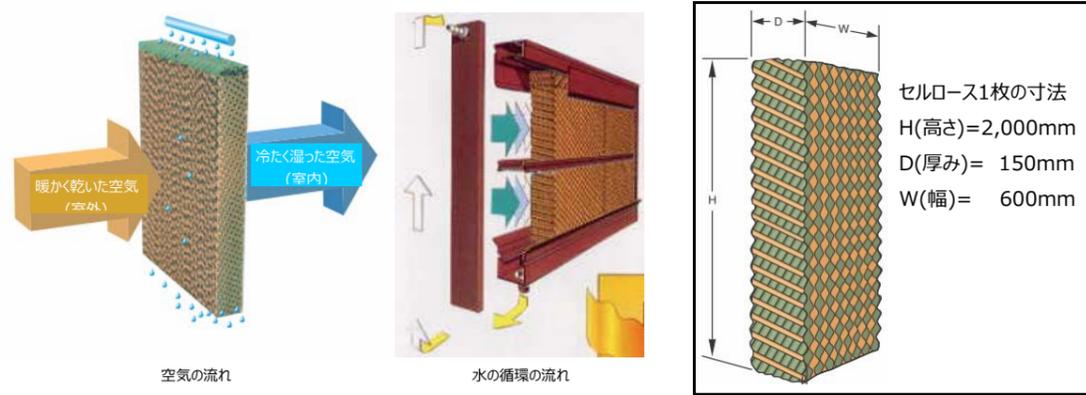
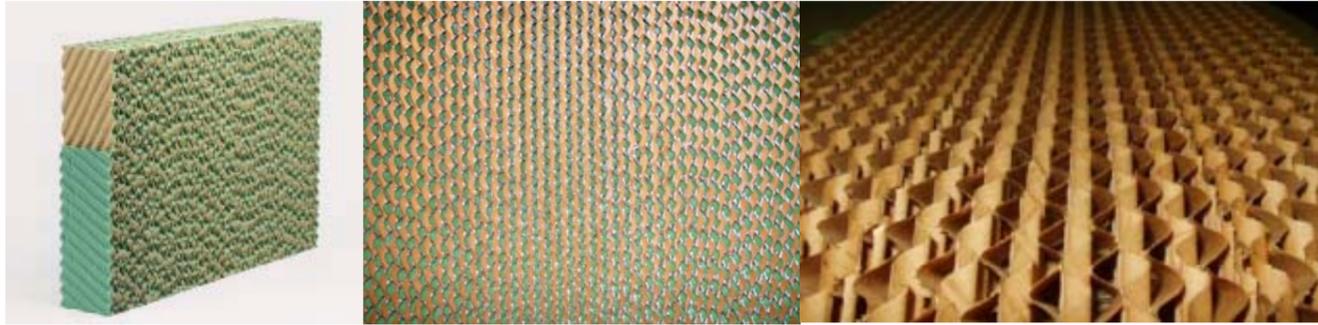


地球温暖化の影響で夏場、全国的に猛暑・酷暑の日が増えています。  
このような状況下は豚に良いわけではなく、生産性の低下を招きます。しかし、この問題で悩むのは昔の話です。  
「クーリングパドシステム」は、設備費が安く、しかも気化熱による循環式のため、ランニングコストを抑えることもできる、一石二鳥のシステムです。

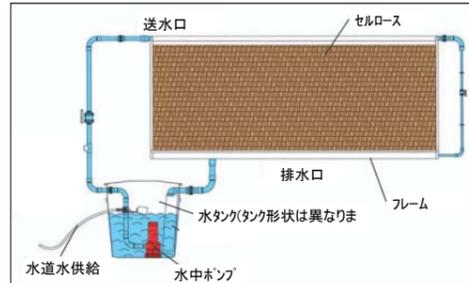


## クーリングパドシステムの特徴

- 吸着性に優れ、汎用性が高く、低コストの紙製セルローズを使用。
- 厚みが15cmあり、接触効率が高く少ない設置面積で効果が得られます。(厚み10cmのセルローズも取り扱っております。)



- フレームはステンレス製で、自社工場にて製作しますので様々な畜舎構造に対応できます。
- 更に、水中ポンプ・水貯留タンク・配管資材も国内調達いたしますので安心です。



水タンクは設置位置に応じて埋設可能  
タンク内に藻が発生しないよう遮光目的の黒色を採用



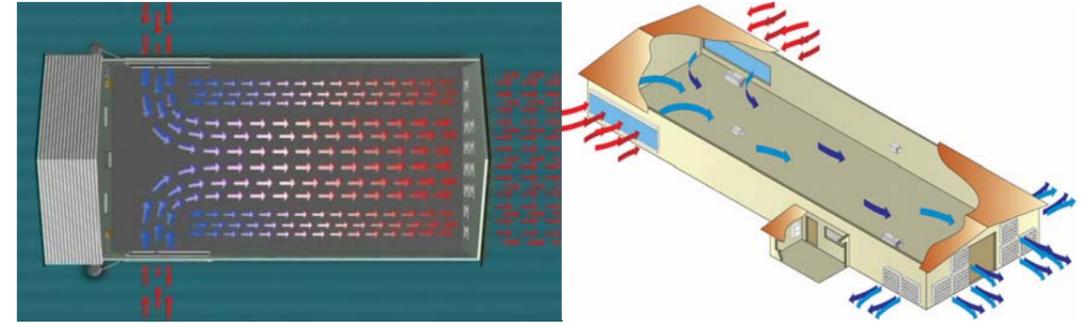
\* 冬場の対策用にカーテン併用も可能



通路外側に設置

## トンネル換気システム

- クーリングパドシステムの効果を十分に引き出すためには、換気システムが重要です。通常、クーリングパドシステムを設置する場合はトンネル換気システムを採用します。



入気側と排気側で温度の差が発生しないためには、ステージに応じた風速を確保する必要があります。

- 更には排気ファンとクーリングパドシステムを、自動連動させ畜舎内を最適な環境に保つコントローラーを使用することをお勧めします。



\* ウィンドレス豚舎で様々な制御機器を複合的に制御するなら、ビッグタッチマン製「MCシリーズコントローラー」(左写真はMC135-L2タイプ)



\* セミウィンドレス豚舎にて簡易的に制御をするなら、シングル製「SLシリーズコントローラー」(左写真はSL-300Mタイプ)



左のコントローラーは単相200Vです。三相のポンプやファンを制御するためには別途専用制御盤が必要です。

- 十分な風速を確保するためのファンの選定も重要です。



←羽根径1.2mのベルト式大型換気扇



冬場の最低換気時の制御も考慮しなければいけません。→ (写真は比例制御対応可能なプラスチックファン)

